

TC 46/SC 4 WG14 (New ILL)

日時：2013年6月5日 9:00-12:00

参加者：オーストラリア 1、カナダ 1、デンマーク（主査：Leif Anderesen）2、フィンランド（SC4 議長・事務局）3、ドイツ 1、日本 2、ニュージーランド 1、英国 1

1. Roll Call

2. Approval of agenda

3. Introduction

これまでの検討経緯と CD を検討する際に Key issues として検討した点について報告

4. Key issues in ISO 18626 development

Key issues として次の点について、editor である Clare MacKeigan (Canada)、Ed Davidson (UK)、Leif から説明があった。

1) Simplicity

広く簡単に使えるようにすることが今回、最も重要なポイントの一つ。ステートレスなプロトコルとすること、条件に関するメッセージを除くこと、プロセスはアプリ側で自由に決められること、等が挙げられた。

2) Open codes

プロトコル側でコードと値を列挙して決めるのではなく、アプリケーション側でも必要なコードや値を決められるようにする。

3) XML Schema

メッセージは XML で記述する。使用するスキーマは、既に図書館システムで普及している NCIP を参考に策定する。

4) Transport

メッセージの送付には HTTP (HTTPS) を用いる。TCP/IP でダイレクトに接続することはしない。

5) Guidelines

Annex に、ガイドラインとしていくつかのユースケースを記載し、Web にも掲載する。

6) Identifiers

場面によって使われる Identifier は異なる。

objects の識別： BibliographicItemID を使う。ISBN、ISSN、ISMN を入れる
タイトル記述して書誌レコードを識別する：

BibliographicRecordID と、前述の Open code として定義する、
BibliographicRecordIdentifierCode をあわせて使う。

受付館の所蔵：SupplierUniqueRecordID を使う。

5. Comments Member Bodies CD ballot ISO 18626

CD 投票の際のコメントについて、Editor から回答

6. Completion of version of ISO 18626 for DIS ballot

コメントを踏まえて行った、前日の editor 間での打合せを受けて、DIS で変更する予定の箇所について説明。

7. Further work

- ・ editor は 7 月中旬までに DIS の作成を終えること。
- ・ その後 SC4 で DIS 投票にかけること。

8. Any other business

WG14 Resolution

1. WG14 は、受け入れたコメントに基づく ISO18626 の DIS の編集を 2013 年 7 月中旬までに完了させ、SC4 での投票にかけるためにコンビナーに提出するよう、エディターに指示する。
2. WG14 は SC4 事務局に ISO/DIS 18626 の DIS 投票を行うよう求める。
3. WG14 は AFNOR と Telecom-France Orange のホスピタリティに感謝する